

刊夕日五廿月九



刊日 昭和六年九月廿五日 第五千八百八十八號

### 或少女の自殺(B)

三村 哲朗

それ以後暫らく俺は病室を訪れる事をさげた。今彼女に會ふ事が恐ろしい事でもする様な気がして自然身が引けて出来なかつた。彼女の病氣は重る許りで一向快方に向はふともしなかつた。近頃では急激に來る略血に非常に悩まされて來る様になつた。その度、彼女の身体に大きな震動のある事は見逃がせぬ事實であつた。その略血が終るとまたもとの様に音もなくスヤ／＼寝付くのが普通だつた俺は氣の毒で、永く病室に居る事をさけて、娛樂室のオルガンに何時も向つて鍵盤に手を振れる事を常としてゐた。

九月も終らうとする頃からまた彼女の身体に一ツの變動があつた。それは神經過敏から寝付かれぬ事だつた。強劑ウロムナールの粉末は日に増し量を増して來た。

それから一週間も過ぎた或る朝方あつたらしい使の爲めに寢床を起された俺は昨夜の送別會で幾等か酔氣味の上睡眠不足の爲め頭が少し許りで重かつた。それは彼女の家の使であつた。

自殺の原因がこゝにある俺は考へぬ俺れに寄せた手紙にもある様に、彼女は何時迄も戀を知らなかつたであらう。原因、それは只々不治の結核性の病魔に蝕まれた彼女であると思ふへぬ。

自殺に用へた催眠劑も醫師から受ける度に幾度かつ取つて置く事を忘れなかつた。その計畫も看視の嚴びしかつた病室で彼女の苦勞も並大抵ではなかつたらう。然し彼、K子の不可思議なる謎の手紙は何時解かれるであらう、永遠に秘められたる謎の扉も彼女なき後に開かれる事が出来ぬであらう。愛する事を知らず、愛されつゝ、戀を知らずに若くして逝いたK子、只俺れの心を暗地に誘ふ許りである。

今尚、彼女を思ふて只、愛の涙がわき出する許りである。ありにし日の手紙が今は思出の種となり當時の事が、走馬燈のそのの如く目前に現はれる様な気がする。さらば―地下のK子の靈よ、安かに眠れ―

一九三二、九、十三、  
(一九二七、十、六、去り)  
にしK子を回想して限りなき愛をもて)

自殺の原因がこゝにある俺は考へぬ俺れに寄せた手紙にもある様に、彼女は何時迄も戀を知らなかつたであらう。原因、それは只々不治の結核性の病魔に蝕まれた彼女であると思ふへぬ。

耳鼻咽喉科専門  
大和田醫院  
平町南町  
電話一七〇〇

### 貸切の●●●

御用命は?

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ……(マツサキ)

三九二タクシーへ!!!

### 二十四日替り

責任興行

現代 煙 突 男

松竹下加茂創立以來の大作品  
衣笠貞之助歸朝第一回作  
林長二郎・月形龍之助初共演

大時 黎明以前

蒲田現代部絶對保證の大名作  
原案……下村千秋・監督池田義信

### 見逃しなぬ映畫

高設級……平 館……電 466

度量衡、計量器、吸入

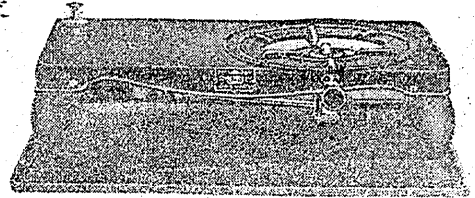
用酸素、酸素吸入器

關内藥局

電話四〇番

瓦斯や電熱より經濟で便利な變性アルコールを燃料とする尖端的の特許 自家瓦斯發生器生る

- ▼本器の使命
- ▼國家的燃料の革命
- ▼家庭經濟の合理化
- ▼特價金八圓五拾錢



(しな差大と油石段値ルーコルア)

### 本器の特長

- 一、便利重寶IIガス、電氣のやうに管やコードを要せず、土器鐵器の様に重ならず、石油厨爐の様に容積大ならず、持運び自由で體裁良好し
- 二、經濟的II「アルコール」を一日「ガス」化して燃える爲め燃焼物の容積を膨大し火力熱量は類なく強大でありますから燃料が少料で安價に煮炊き出來ます時間は瓦斯より早い。

◎飯一升五合炊くに要する各種燃料比較實驗表 (昭和六年四月釜屋商店調)

四季の平均(アルミニウム製並二升釜使用)

用途 一般家庭用は勿論左記に利用下されば最も便利と思ひます。旅館、料理業、うどんそば屋、間借別荘、病院、船舶(海上生活者)野

今回御便宜の爲にねん料アルコールのハカリ賣を初めました

精々御利用を願ひます



釜屋商店

平町五丁目電話九番九九番

内科・小兒科・花柳病科

藤沼醫院

入院需應 電話五〇七番

# 八闘士の運命をひめて

## 夢圓かならぬこの一夜

### 榮冠は果して何人の手に?

#### 勝利は政か民乎

石城の天地に血みどろな苦闘をつづけた八闘士の夢もまどかに結ばれぬまに審判の日はさわやかに明けて二旬にわたる政戦は今や静かに天命を待つのみとなつた、果して榮冠の月桂冠は何人の手に與へられるか、而して勝利は政か民か將又無産の進出は? 既に投せられた清き一票はあすの開票日を如何なる悲喜の渦中に巻込むか、今宵、各戦士の胸中を去來するは過去の舌戦の跡とあすの凱歌の朗らかさである、運命を秘めた一夜はかくしてあすへ明けてゆく

#### 開場を待つ人々

##### けふの一番槍は?

▽親譲りの飯田さん

▽大半年前中に終る

愈々けふ! 平町議事堂に設けられた投票場は萬端の準備をなして午前七時から開場された、朝來秋晴れの好天に清き一票を行使すべくいと適はしき日である、我こそは今日の一番槍とはかり先を

争つてつめかけた有権者が開場までに早くも五十余名あつて、勤めに出る前のサラリマン、ハツピ姿の労働者等がその大部分を占めてゐた、各自赤、白、紫の色別された入場券を持つて己が一票を誇るがごとく晴れやかに笑つた顔には興奮の色さへ見せてゐる、入口、出口と明らかに區劃

長之助といふ人々……かくて次ぎくと列をなして己が信ずる候補者のためにいづれも一票に全生命を打ちこんだ形だ出口を出る時は皆んなホツとした顔をしてゐる、午前十一時までは千七百七十三名の投票者が各々出たり入つたりして無事に今日の任務

を果して歸つた  
開票終了時刻 石城郡内各開票區は明二十六日午前八時から一齊に開票される筈であるが全部判明する時刻は左の如き豫定  
△平開票場 午後十二時  
△下小川開票場 十二時過ぎ  
△植田開票場 十二時過ぎ

#### 百四十四回に亘り

##### 舌戦の火華を散らす

言論の價値大に上る

今期選舉界の一收穫

普選時代に輝ける言論戦線は今回の政戦にも華々しき活躍をなして至る處聴衆立錫の余地なく漸く言論の價値は認められ一段と選舉界も美化されてきた殊に湯本、内郷、好間、平にては同時日に二人乃至三人の候補者が夫々負けず大氣焔を吐いたなど、いふ喜劇を演じたが政戦開始と同時に八候補者が開催した政見發表しむことである、だから秋の日の郊外は街の人々で跋渉されなければならぬ、そして彼らは生活の歡びに浸ることである

新舞子——秋の海はさびしい、沖に、白い帆船がみえるだけ、行けば夕陽が沈むのも知らずに海の秋のさびしさを味ふであらう、漁師の子が夏井河口の岩影からひよつこり首を出してゐる

#### 生活のよろこび

##### 秋の海の寂しさ

###### 書よむ山の仙女

きのふよりけふ、けふよりあすと日毎に深くなつてゆくコバルトの空……解放へのあこがれを朗らかに歌ひつゝ街の人々は、今、秋を歩む  
松ヶ丘やものみが丘やか  
まだ山あたりの背丈く延び

#### 今日話

△一人の紳士、ホテルのベッドに入つて寝たかと思ふと廊下をドヤドヤと駆足で行く者がゐて騒々しく眠れないので、枕頭の卓上電話を取つて支配人に苦情を云つた。支配人「まことに相済みません。我慢して下さい」「我慢しろつて? 騒いでる奴は誰だい?」「消防隊なので」「△カフエーに毎日々々やつてきて、煙草に火をつけては出て行く男があるので、主人「一體あなたは誰です?」男「アレッ! 知らないのか……毎日こゝへ煙草に火をつけにくる男ぢやないか」

#### 各候補者の

##### 立會人顔觸

平町投票場の分  
今二十五日行はれた縣議選舉に際し平町投票場における各候補者の立會人は左の諸氏である  
△松本氏——磯崎元之助氏  
△田子氏——吉田伴吉氏  
△萩原氏——吉村安次郎氏  
△草野氏——吉田五平氏  
△赤坂氏——柏原幸次郎氏  
△井上氏——關内正一氏  
△野崎氏——山野邊義政氏

#### 遊興税の減額に

##### 組合側の運動硬化

此際廢業も辭せずと

各營業者に不況深刻

石城郡下の本年度遊興税は二萬六百元を割當られたが既に協定済みとなつた三十一ヶ町村を除いた外の平町の一万二、千八百圓、植田町の千四百圓の分は不況の折柄として纏まらず既に  
再三縣に減額方を陳情して應ずる模様もなく平税務出張所も全く手古摺つてそれ〴〵説得に努めてゐるが各町組合側でもこの減額運動が開きいれられなければ廢業するより外仕方ないと強硬に頑張つてゐるので目下のところ何時になつたら解決されるか見當つか

#### 再三縣に減額方を陳

情して應ずる模様もなく平税務出張所も全く手古摺つてそれ〴〵説得に努めてゐるが各町組合側でもこの減額運動が開きいれられなければ廢業するより外仕方ないと強硬に頑張つてゐるので目下のところ何時になつたら解決されるか見當つか

#### 石城瀨取引状況

▽四倉瀨市場 廿四日  
(白瀨)二〇四貫(最高)三圓四十錢(最低)二圓七十四錢(馴)二圓八十五錢

# 軍旗のもとで 戦死する覚悟

## 平町出身木村石三君から 戦地の第一信

満洲事變によつて出動した我が第二十九聯隊は各所に轉戦をつゞけてゐるが左に掲げるのは平町出身の木村石三君が藤田平分會長宛に寄せた戦地からの第一信である、戦況のあたりは彷彿とする如く覺える

（前略）愈々戦争みたくないことが始まりました、九月十八日の午後十時ころ突然ラッパが鳴る、そのうち守備隊用としてあつた〇〇の〇〇が二門揃つて打始めた、豫ねて用意もしてあつたが出發も早かつた、十時にラッパがなるとすぐに整列して約一時間で聯隊を出發致しました、私は嬉しかつた、みんな一同喜びながら出動した、私は十一年式平射歩兵砲を習つてゐたから第一線に曲射砲分隊であります、一番先きに満鐵線路を傳つて行く

と何處となく鐵砲玉が飛んでくる、頭上を雷のやうに我が軍から打ち出す〇〇の音、又支那の野砲のやうなのが我々の前方で破裂する、初めは何んと云つていゝのか判らない、北大營は撃ち落す、又、東大營を分捕る、奉天城は一度取つて又十九

日の夜八時に奉天に乘込みこの夜は警戒をして我々機關銃隊は長春に行くやうである、二十日の日にこの手紙を書いた、場所は奉天城内にある満鐵會社で午前四時半、これまでは私の命はまだ死なぬが、これからどれだけ活躍することが出来るか自分で判らないやうな氣

## 傾城山トンネルが また龜裂する

### 盛んに煙を吐くので 鐵道側再調査

常磐線の瘤と云はれる湯本級間傾城隧道は豫てより大龜裂の爲工費八萬圓を以て切取工事を行ひつゝあつたが最近トンネルの練瓦巻に大龜裂を生じ又線路の道床も龜裂して是に落石すると音を立て、落ると云ふのであるが同隧道下は入山探炭の第五番坑で鐵道省工務局で調査した際は廢坑であると言ふ炭坑の言葉信じ設計工事に着手した處半年も経て斯うした龜裂を生づるのでは廢坑と稱した採掘してゐる模様なので鐵道側では躍起となつて調査して居

がする、私は任務達成のためには勇敢に軍旗の下で戦死する覚悟である、皆様に宜しく  
満洲奉天駐劄軍歩兵  
第二十九聯隊機關銃  
木村石三

## 濱三郡の 教員庭球大會

### 來月二日に 磐城教育會で主催する濱三郡教員庭球大會は十月三日平第一小學校庭に開催されるが郡下の各小學校よりの申込既に二十チームに及んで居るので大會當日迄には濱三郡各小學校の大半が出場する模様であると

## 荷馬車衝突 人畜は無事

### 去る二十四日午前四時頃常磐線植田泉間踏切を水戸發平行貨物第二五七列車が進行中石城郡泉村大平忠明（三）のひいてくる肥くみ馬車と衝突馬車を大破したが人畜に死傷はなかつた

## 呑氣な搜索願 石城郡平町南町六五飲食店坂野

### マツ方抱女中同郡小名濱町本町三〇長谷川留五郎長女ミドリ（一）は昨年十月二十三日東京生れ南時次郎並に栃木縣生れ堀海沙の兩名と共に前借四百二十圓を踏み倒し逃走行方をくらましたのが郡山方面に潜伏してゐる形跡があるので廿四日前記實父の留五郎から郡山署に搜索願ひを申し出た

## 季節外れの 鯛 歡迎

### 連日大漁續き 磐城各濱の秋刀魚の漁は一寸間があるがその代りに鯛は連日大漁續きで大賑はひを見せて相場も地元では十錢に七八十尾といふ馬鹿安

## 養女への仕打ちを がらりと一變する

### それも實子が出來たから 石城郡内郷村宇綴鈴木吉松（一）は東京府下在原町に居住する同人の養妹佐川キヌ（三）夫妻が子供を持たぬので數年前次女のヨシ子（一）を佐川夫婦の

## 川崎小鳥著 『滿洲土産談』

### 常磐毎日新聞社 暫くお待たせしましたが昨日全愛讀者に配本致しました、萬一配本洩れの方が御座いましたら御一報願ひ上げます

### 明日のラジオ

廿六日

今晩の部  
後六、〇〇（子供の時間）  
「摩察と慣性」柚木卯馬  
後六、三〇 英語講座「初等科」(六) 岡倉由三郎  
後七、三〇 講演「頼山陽の眞髓」光本半次郎  
後八、〇〇 ラヂオラレゲユ「ローズバリー」寶塚少女歌劇花組  
後九、〇〇 獨唱とヴァイオリン 獨奏「なれ花にもまがふ」他立花房子「幻

### 明日の部

影「他 杉山長谷夫  
後九、四〇 時報 全國ニ  
ユース 氣象通報 番組豫  
告 生蘭相場

### 明日の部

前九、一〇 料理献立「卵  
の花すしの作り方」山田  
義次  
前一〇、三〇 佛教講座  
「妙法蓮華經譬喻品」(終)  
境野黄洋

### 農事講習開催

は明日石城農事試験場分場主催農事講習會二十六日午前九時から分場内に開催講習科目は稻收穫調査と産米改良目は稻收穫調査と産米改良

### 木炭業理事會

濱三郡木炭同業組各では廿八日午前十一時から團體事務所樓上に於いて理事會を開催木炭産地に關する件其他に就いて協議を行ふと

### 追使は

れるのが悲しくなり廿三日夜再び内郷の兩親へ立歸つたので鈴木は本日十一時平署に出頭妹夫婦に何分の御注告を願ひ度いと申出た

### 平 映 畫 界

▽平館 在奉天の松竹社員が苦心撮影せる今回の満洲事變映畫は昨晝夜より上映されつゝあるので時節柄一般の期待を受けつゝある外蒲田作品栗島澄子外蒲田總出動の「街ルンペン」の吉川英蘭主演「煙突男」林長二郎月形龍之助千早晶子主演「黎明以前」等を上映して居る

### チヤ

平町鎌田町九友久芳雄（一）君はチヤンを尋ねて東京へ行つたはいゝが西も東も分らないうちにも暮れて到々廿二日午後七時頃市外尾久町上尾久一三三六地先の

### 養女として入籍して

居たが昨年春妹夫妻に實子春代が生れたのでキヌ夫妻は其以後ヨシ子を小間使同様に冷遇し初めたのでヨシは實の兩親を慕つて昨春秋

### 木炭業理事會

濱三郡木炭同業組各では廿八日午前十一時から團體事務所樓上に於いて理事會を開催木炭産地に關する件其他に就いて協議を行ふと

### 追使は

れるのが悲しくなり廿三日夜再び内郷の兩親へ立歸つたので鈴木は本日十一時平署に出頭妹夫婦に何分の御注告を願ひ度いと申出た

### チヤ

平町鎌田町九友久芳雄（一）君はチヤンを尋ねて東京へ行つたはいゝが西も東も分らないうちにも暮れて到々廿二日午後七時頃市外尾久町上尾久一三三六地先の

### 養女として入籍して

居たが昨年春妹夫妻に實子春代が生れたのでキヌ夫妻は其以後ヨシ子を小間使同様に冷遇し初めたのでヨシは實の兩親を慕つて昨春秋

### 木炭業理事會

濱三郡木炭同業組各では廿八日午前十一時から團體事務所樓上に於いて理事會を開催木炭産地に關する件其他に就いて協議を行ふと



# 小説 七五郎

(四十四)

渡邊 默禪 作  
布施平八郎 畫

【載轉禁】

「アハ、たらざるを得んやと来たな、大きいぞ」  
だがおい、君の註文通りの女だつたら藝者なんかになりはしないよ、其が好いと云つて歐羅巴から遙々やつて來られたプリンスさんも御満足だつたぢやないか」  
一人が混ツ返した、と、この大演説家は昂然として蓋の曹達水をグイと一杯飲みながら、

「我々は歌羅巴人ぢやない日本人の立場に於いて批評してゐるのだ、要するに日本現代の花柳界といふものは既に供え果てた漫頭である。食ふに堪へない、彼等には進歩がない、新し味がない、衝動がない、變化がない、あの妙なる洋樂の合奏がない、オペラがない美しい半裸體のベルダンスがない、大きな酒場がない俱樂部がない、五色の酒がない、ランプがない、デニスコートがない、彼等にして今の中に目醒めて奮發して我々のやうな桃色の血が脈管にたぎつてゐる新人……すなはち時代の要求に適合するやうな新しい仕組をせぬならば必ず近き将来に於いて社會に飽かれ

る時が来る。それは彼等にとつて自滅するほどの重大な危機であらねばならぬ。所がそんな革命者が生れて來ない、來ない筈だ、木伊乃の腹からペビーが飛出したと云ふ例はないのだから……そこで我々の求めてゐる享樂趣味は今のゲイシ

誘ひ下されたのである。おゝ讚美すべきかな歡樂の戀の女神よ……」  
こう言つて合掌禮拜するやうな手眞似をした時に満座笑ひくづれて一度に拍手を送つた。  
彼はうつとりと樂の音に聞惚れるやうな表情をして見せて、  
「諸君、この花園には女神の乳房から流れてゐる生命の泉がある。薫り高き薔薇の花の床がある。お互ひに飽くまで飲み、飽くまで酔ひ、飽くまで狂ひ、そしてあの美しい女神の膝の下に枕をならべて死にませう。



ヤには得られなかつたのである。勢ひ他に走つて満足を求めなければならぬ。我々は歡樂の神の前に平伏する順禮者である。道樂は一種の信仰である。これがために生命も財産もささげることとを教へ玉ふてこゝにお

それが我々デカタン宗の信者としてつくすべき修道の最後であるのである。』  
「ヒヤヒヤッ、さ。乾杯だおーいボーイ酒だ〜」  
一座はまた熱し始めた、舞躍室のダンスはいよいよ酣になつてゐた。

その時俱樂部の玄關へ音もなくスーと入つて來た自動車があつた。運轉手が車寄の石段に上つてベルを押すうちに靜かに車を降り立つたのが白い絹足袋に吾妻下駄を突かけた歌治であつた。

案内の鈴の音になかゝら一人のボーイが出て來たボーイは不思議そうな顔付きで上から下へちろりと一目見下しながら、ハイどなたさまでとは言つたものゝ心の中では果てな妙な様子の女が來たなと思ひながら恭々しく低頭した。  
「ちよいと伺ひたいのですがね。こちらに若しやあの十文字さんと言ふお方が來てはゐらつしやらないでしやうか。あの日本橋のお方ですよ」  
ボーイは茫然と考へたまゝ立つて居た。

**梅毒 淋病**  
皮膚病 婦人病  
門專  
腸胃病 腸性病  
**院醫科 村松**  
七〇一話電 町南平

各種 體操  
寒暖計 蘭内藥局  
電話 〇〇〇番

**看護婦急派**  
の求めに應  
じます  
平町南町  
**平看護婦會**  
電話三〇七番

**外科 X光線科**  
性病科  
外科科  
科科  
平町田町  
**安齊外科醫院**  
電話四七五番  
入院隨意

**配 達 速**  
風味 平町三丁目  
本舖 **大勝園**  
鈴木義忠  
電話三〇六番  
本血  
煎茶四十目袋入 十五錢  
ほうじ茶四十目袋入 第二號十錢  
●お茶の値下斷行●  
本場銘茶の優良品を一段と品質を向上致しまして英斷的値下致しました、何卒御試飲下さいませ  
煎茶四十目袋入 十錢より五十錢まで  
●香りのよい家庭用別焙●

**毛糸**  
編物用具  
全部新色三二  
入荷致しました  
相變らず御用命の程……  
平町田町  
**ハシモトヤ**  
糸店

**新案特許**  
號五一三五第一  
小鍛治式極東ムシカマド  
元賣販造製  
**店商治鍛小**  
番三三電 三平

●本品にニセ物有小鍛治式に御注意